

科研費の予算額の推移

【平成24年度予算案の概要】:

研究費の複数年度にわたる使用を可能とする制度改革の推進により限られた研究費から最大限の研究成果を創出

※平成23年度に基金化を行った基盤研究(C)、挑戦的萌芽研究、若手研究(B)に加え、基盤研究(B)及び若手研究(A)の新規採択分について基金化を導入。

平成24年度
2,566億円

(基金対象種目を3種目から5種目に拡大し、新規採択の9割を基金化)

平成23年度
2,633億円

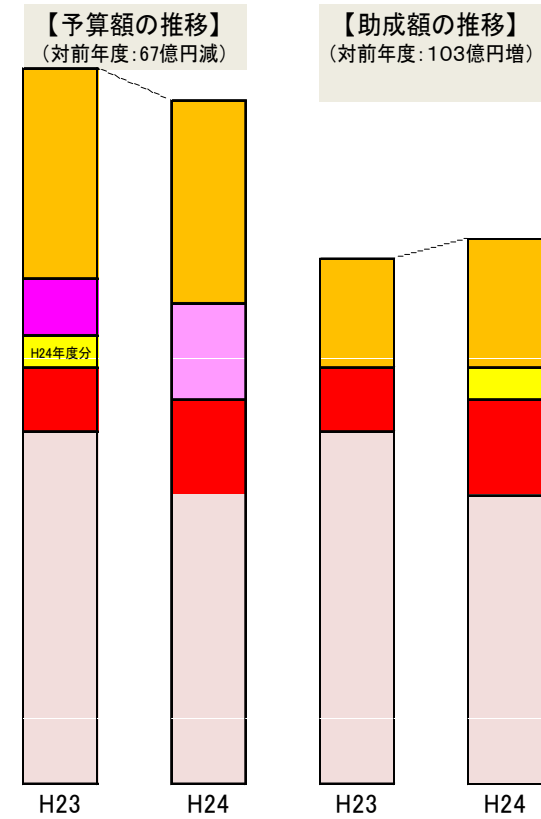
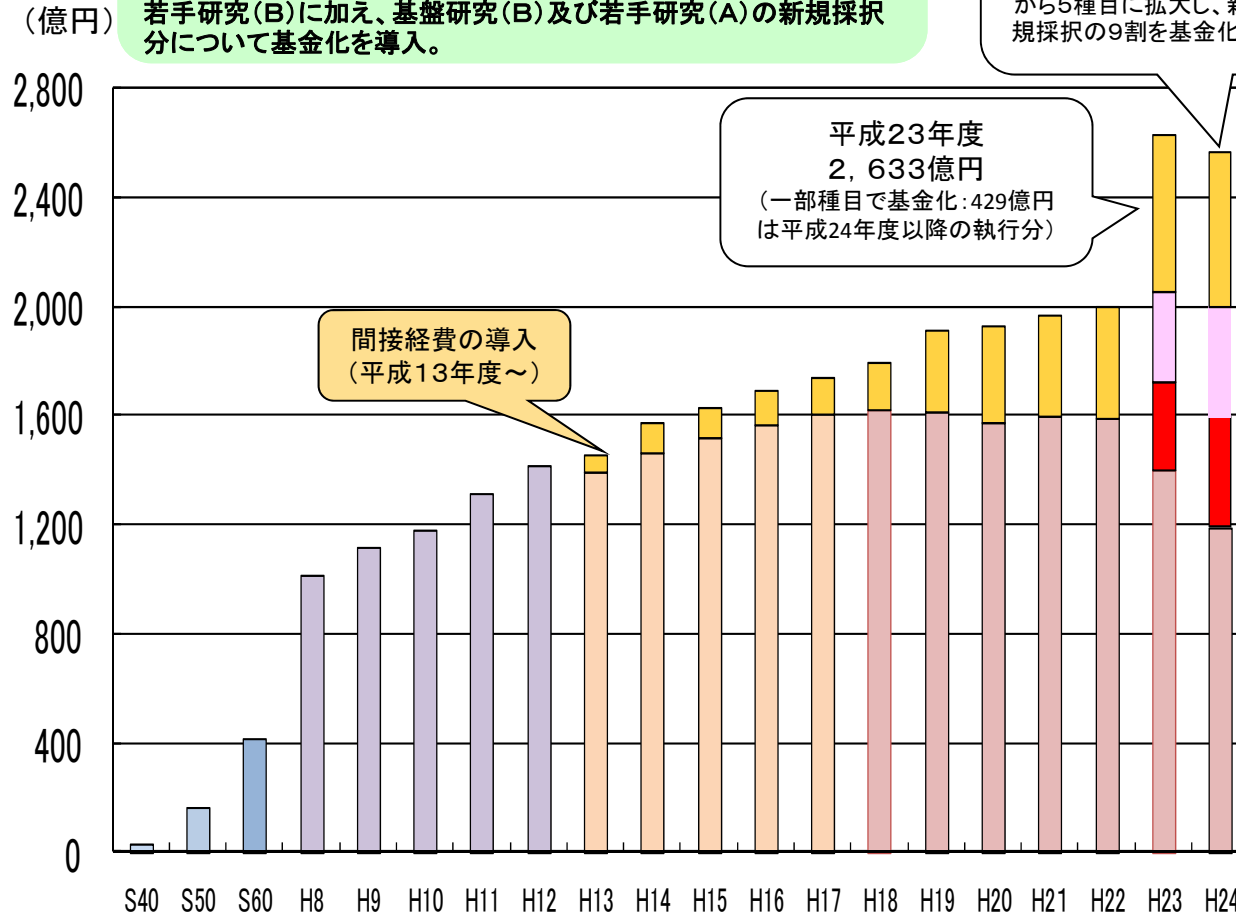
(一部種目で基金化:429億円は平成24年度以降の執行分)

間接経費の導入
(平成13年度~)

【前年度との比較】

【予算額の推移】
(対前年度:67億円減)

【助成額の推移】
(対前年度:103億円増)



第1期基本計画

(+495億円)

第2期基本計画

(+461億円)

第3期基本計画

(+120億円)